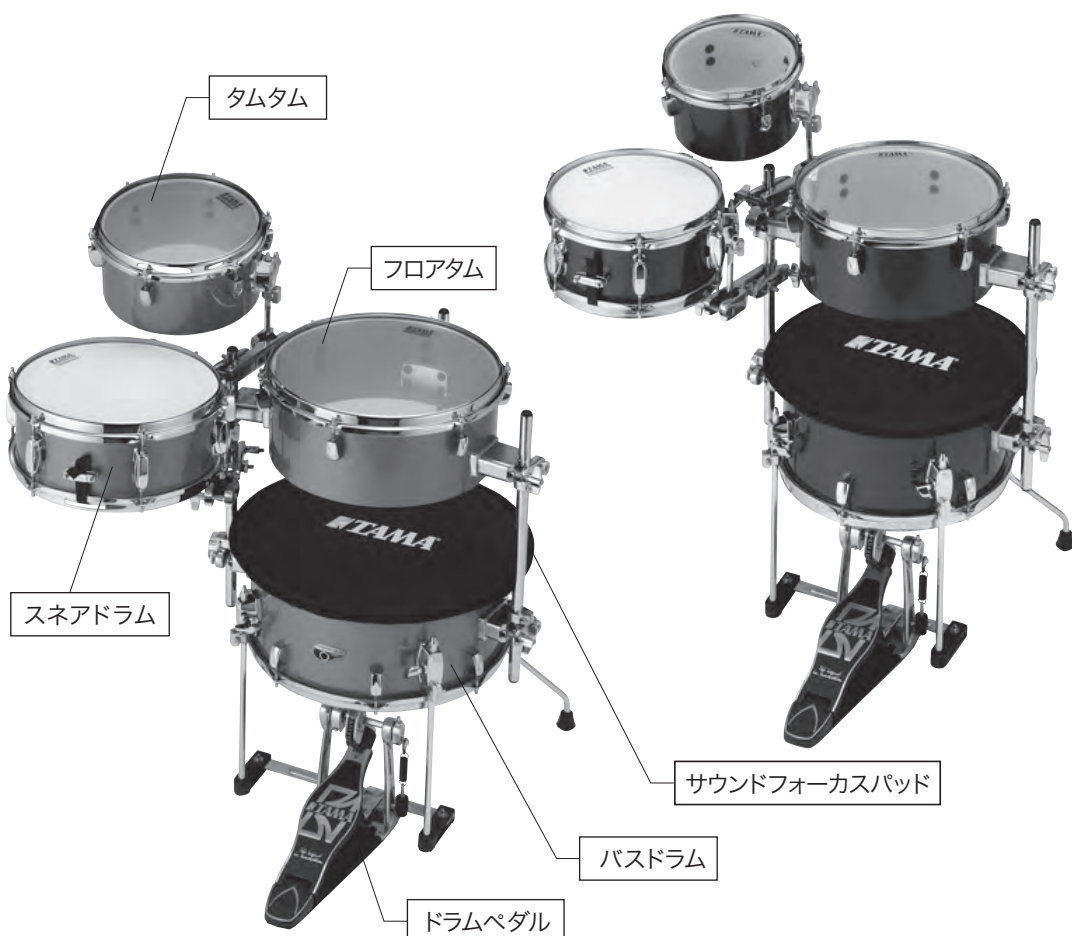


“Cocktail-JAM” Drum Kit Instruction Manual

この度は、“Cocktail-JAM”ドラムキットをお買い上げ頂き、誠にありがとうございます。製品の機能を十分に発揮して安全にご使用頂くために、ご使用前に本取扱説明書を必ずお読みください。また本書は大切に保管してください。

Cocktail-JAM

Cocktail-JAM Mini



組み立て

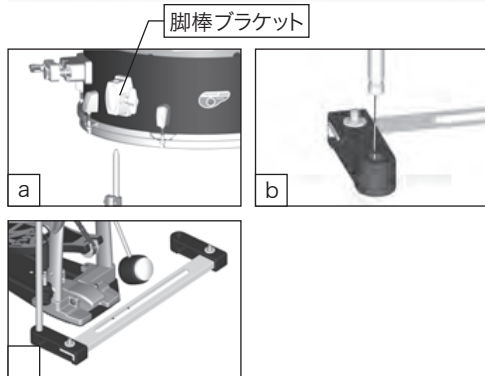
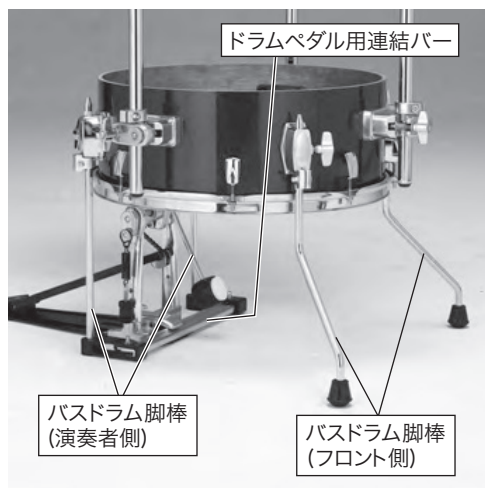
1. バスドラム

<1-1>バスドラムの4つの脚棒ブラケット(a)にバスドラム脚棒を差し込み、Tボルトを締めて固定します。この時、ストレート形状の脚棒2本が演奏者側に、カーブ形状の脚棒2本がフロント側に来るように装着してください。

<1-2>演奏者側のストレート形状の脚棒2本に、ドラムペダル取り付け用の連結バーを取り付けます。連結バー両端の樹脂部の穴(b)に、脚棒先端を差し込みます。

演奏者側から見て、連結バーが奥になるように取り付けてください。

<1-3>連結バーにドラムペダルを取り付けます。バー上のマーク位置(c)にドラムペダル側のクランプを取り付けると、バスドラムの中央付近を叩く事ができます。この時、ペダル上部がバスドラムに接触しないよう、バスドラム脚棒の長さを調整してください。

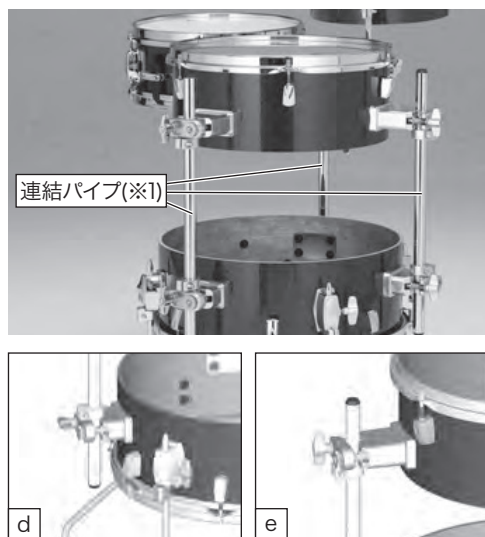


2. フロアタム

<2-1>バスドラムの3ヶ所パイプブラケット(d)に連結パイプを差し込み、Tナットを締めて固定します。この時、上部にフロアタムがセットできるように、上部のパイプ長さを十分に確保してください。

<2-2>バスドラムに固定された3本の連結パイプに、フロアタムの3つのパイプブラケット(e)をセットし、フロアタムをセットします。フロアタムの打面がお好みの高さになるように調整して、Tナットで固定します。

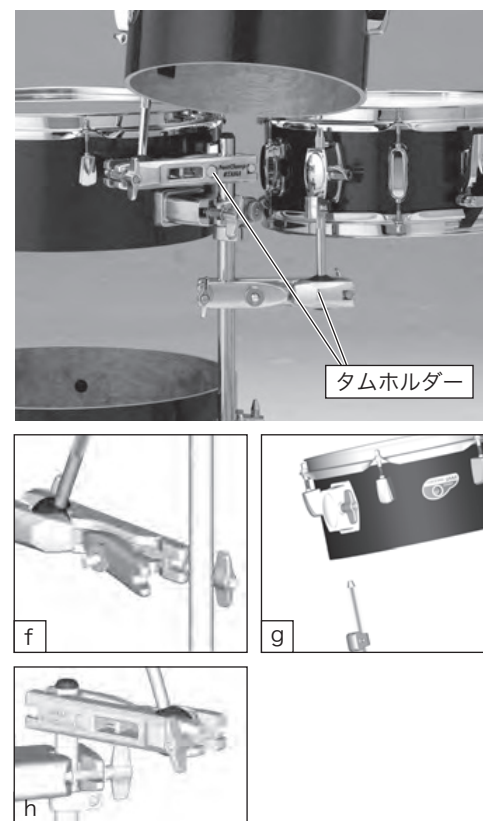
※1)写真はCocktail-JAMです。Cocktail-JAM Miniのパイプブラケット及び連結パイプは2か所で固定します。



3. タムタム及びスネアドラム

<3-1>3本の連結パイプのお好みの場所に、タムホルダーを取り付けます。連結パイプをタムホルダーのクランプ部で挟み込み(f)、Tナットを締めて固定します。

<3-2>タムホルダーのロッド部に、タムタム及びスネアドラムのブラケットを挿入し(g)、Tナットを締めて固定します。ボール部のTナットを緩めてボールを動かすことで(h)、お好みの位置にセッティング調整が可能です。



セットアップ例



Cocktail-JAM



Cocktail-JAM Mini

プレイスタイルに応じてクランプなどを使用することで、様々なシンバルやパーカッションを連結パイプに追加することができます。また、付属のバスドラムミュートをバスドラムの上にセットすると、低音がタイトになり音の分離が鮮明になります。

収納

1. ドラム

ドラムバッグに4つのドラムを収納します。バスドラムの内側にクッション(i)を巻きつけ、その中にスネアドラムを収納します。それらをバッグに収納した上に、サウンドフォーカスパッド(j)を載せます。次に、フロアタムの内側にクッション(k)を巻きつけ、その中にタムタムを収納します。それらをサウンドフォーカスパッドの上に載せ、蓋をします。



2. ハードウェア

ハードウェアバックに、ドラムペダル、バスドラム脚棒、ドラムペダル用連結バー、連結パイプ、タムホルダーなどのハードウェアを収納します。最初にドラムペダルを、その後それ以外のハードウェアを入れる事で、よりコンパクトに収納できます。



この取扱説明書は、2017年5月現在のものです。製品改良のため、予告なく仕様を変更することがありますので、あらかじめご了承ください。